２０１９年度事業報告書

（２０１９年4月１日～２０２０年３月３１日）

特定非営利活動法人 山元・あしたの響き

1　事業の成果 及び 特定非営利活動に関わる事業に関する事項

当法人が里山・深山（しんざん）の頂上に建立した鎮魂の鐘には、今年も多くの来訪者があって、東日本大震災の犠牲者を悼んで鐘を鳴らしたりしたが、本年、当法人が関わった事項は主に次の通りであった。

(1)　2019-4-11　NHK より数回にわたって取材を受けていた番組「山元に響く鎮魂の鐘」が午後 6 時半過ぎに放映された。取材協力は昨年度に続き 4/6 日と 4/8 日の 2 回行う。

(2)　2019-4-29　当法人の催事「春・深山の鐘を鳴らそう」では、町教育委員会の後援を受け、全 100 人の参加を得た。頂上で 3.11 の犠牲者に黙祷を捧げ、同時に当鎮魂の鐘のイメージソング「ああ深山の鐘」（長岡久馬作詞・さとう宗幸氏作曲/歌唱）の CD を流して参加者に聞いてもらった。各自鎮魂の鐘を鳴らした後、下山。深山山麓少年の森で豚汁のサービスを行った。なおこの催については、5 月 22 日の河北新報みやぎ版に記事が掲載された。

２０１９年（令和元年）５月２２日（水曜日）　みやぎ　河北新報

鎮魂の旋律 深山に響け

山元のNPO 震災犠牲者悼む曲制作

山元町と角田市にまたがる深山（標高287㍍）の頂上付近に、東日本大震災の鎮魂の鐘を設置した同町のNPO法人「山元・あしたの響き」がイメージ曲「ああ　深山の鐘」を完成させた。

あしたの響きの長岡久馬理事長（80）が昨年2月に作詞。今年3月、歌手のさとう宗幸さんが曲を付け、歌を収録した。

〈君はいま　どこを歩める旅人か（略）どこで安らう旅人か〉で始まり、〈この鐘の音が聞こえたら　せめて振り向け　手を振ってくれ　ああ　鐘よ鳴れ　鳴り響け〉と犠牲者を悼む。

穏やかな旋律で、さとうさんが優しく語り掛けるように歌っている。

曲は4月29日にあった登山行事「春・深山の鐘を鳴らそう」で初めて披露された。町内外の約100人が参加し、深山山麓少年の森を出発して約1時間かけて頂上に到着した。

黙とうの後、ボランティアが歌詞を朗読し、さとうさんが歌うCDを流した。参加者は犠牲者に思いをはせながら、聴き入った。

長岡理事長は「鐘の余韻の中に、犠牲者と生き残った私たちの接点があるように感じ、そうした思いを歌詞に込めた。宗幸さんには優しいメロディーを付けてもらった」と語る。

CDは非売品。あしたの響きは賛助会員や寄付者に記念品として贈るという。

鎮魂の鐘の前で朗読された「ああ　深山の鐘」の歌詞を聞く参加者

頂上で披露 登山者聴き入る

(3)　2019-06-09（日）名取文化センターにおいて、みちのく潮風トレイル全線開通セレモニーあり、ボランティアを含めて 6 名出席。

(4)　2019-06-23（日）名取トレイルセンター主催の[みちのく潮風トレイルをまもろう！in 山元]に参加。当方より長岡、ボランティアを含めて 6 名参加。町職員や亘理町のボランティア他で合計 26 名。少年の森 8：30 集合、町のバスで明通峠

に回り、深山へ向けて刈払いしながら進み、深山鎮魂の鐘を鳴らして少年の森に下山。終了12時３０分。

(5)　2019-07-11（木）3.11月命日で、鎮魂の鐘を鳴らしCD「ああ深山の鐘」を流す。動画を撮ってYouTubeにアップロードする。以降、ほぼ毎月の11日に追悼の鐘を鳴らし、CDを流して来合わせたハイカーに聞いてもらっているので、逐一の記載を省略する。

(6)　2019-09-19（木）名取トレイルセンター主催で、プロハイカーのマサさんを迎え、ボランティアを含む全８名でみちのく潮風トレイル刈払いを行う。9；30入山、鎮魂の鐘から山家山まで。石堂山より下山する。15：00解散。

(7) 2019-09-24（火）町生涯学習課の要請を受けて倒木候補の木々にマーク付け作業を手伝う。

(8)　2019-09-27（金）山下小全校登山（190名）が行われ、深山頂上において児童の保護活動を行うとともに、鎮魂の鐘来訪記念カード200枚を校長先生に託す。

(9)　2019-09-13（日）昨夜から今朝にかけて通過した台風１９号のもたらした雨が心配で点検作業に入る。特に駒返しコースは荒れ放題で、一部地崩れを含む倒木があり危険。さくら平のサクラも３本倒れる。全コースの点検後、生涯学習課に連絡。とくに駒返しコースは一旦入山禁止にして復旧作業が必要と報告。深山頂上から見る丸森町と角田市はどこもかしこも水浸しですさまじい光景。

(10)　2019-10-16（水）　生涯学習課により、少年の森の深山登山口に「入山禁止」の立て札が立てられる。当法人としても当面登山道各コースの復旧作業に懸命に取り組む必要あり、取り急ぎ本日より亀石コースより倒木処理に入る。チェーンソーの故障などにより何れもかなり難航したが、以後の作業日と所要時間等は集計により写真添付で別記します。

(11)　2019-10-28（月）名取トレイルセンターのメンバーとトレイルの点検を行う。途中駒返しコースで宣伝撮影隊を待ち動画撮影に協力する。

(12)　2019-11-20（水）13時~15時、山元町の観光パンフを担当する㈱ユーメディアのスタッフ４名来訪でインタビュー受ける。

(13)　2019-11-27（水）来たる12月15日の催事「山元ルートを歩く」に向けて、9：30~14:00、少年の森～明通峠～鎮魂の鐘～少年の森の路順で「みちのく潮風トレイル」の手入れと総点検。名取トレイルセンターのメンバー他、ボランティア３名の協力あり。

※みちのく潮風トレイル山元ルート上の倒木については、「深山を愛する会」のメンバーにより３回にわたって行われ、ほぼ処理済みであったので大変助かる。

(14)　2019-12-03（火）中央公民館で館長と担当職員に会い、最大の危険個所の復旧作業が終了したので、入山禁止解除が相応と伝える。

(15)　2019-12-8（日）亘理公民館で名取トレイルセンター主催のフォーラムあり。80名ほどの出席。みちのく潮風トレイル全コース踏破のマサさんの話や、亘理歩好会の話に続き、当方より山元ルートついて10分間紹介する。昼食をはさんで13時より14時半まで亘理町のウォーキングあり。

(16)　2019-12-10　ほぼ２か月ぶりで、深山の入山禁止が解除された。

(17)　2019-12-15（日）名取トレイルセンター主催の「みちのく潮風トレイルを知る・歩く・守る in 山元町」としてのウォーキングに参加。全２８名。9：00～11：50。町のラッピングバス利用で明通峠まで行き、深山方面登山口から入山、鎮魂の鐘経由で少年の森へ。

(18)　2020-01-14（火）亀石コースのヒノキ林の一角に、折に触れて円形に石を積みあげていたが、　深山を愛する会３名の力を借りて、ヒノキの古い根っこを乗せてオブジェ完成。今後もこの種のオブジェの作成を心掛け、訪れるハイカーの目を楽しませたい。

(19)　20-02-0２　鎮魂の鐘竣工後の残債を一手に引き受けてくれた角田市の㈱石川建設の顕彰表示がなくて長い間の懸案となっていたが、結局ステンレス板にエッチングを施し桜御影石の余白に貼り付けるべく発注していた。現物が届き、昨日貼付け作業を行い、本日養生テープを剥がす。

(20)　2020-02-15（土）山元町の観光パンフ「ヤマモトイロ」届く。かねて取材を受けていたが、P10 にやっと鎮魂の鐘が取り上げられた。鎮魂の鐘竣工以来、町のあらゆる書類上で鎮魂の鐘と明記されたのは初めて。ただし、観光マップ上には鎮魂の鐘の記載はない。

(21)　2020-03-18（水）両副理事長と相談の上、新型コロナウイス感染拡大に伴い、恒例催事「春・深山の鐘を鳴らそう」の中止を決定したが、本日中止お知らせのポスター20 部作成。深山頂上・少年の森・公民館・いちごの郷・おもだか館・スポーツセンター・つばめの杜ひだまりホール他に掲出する。

※　深山頂上の作業中、盲目の初老男性と聾唖の中年男女、合わせて３名が登って来て鐘を鳴らしてくれたことに感動する。過日も盲目の人が健常者に手を引かれて登って来るのに出会ったが、鎮魂の鐘の立案建立に深くかかわったものとして、本当によかったと思う。

(22)　2020-03-27　懸案だった鎮魂の鐘の天井鉄骨部の模様替えを、次年度こそ実現したいので、化粧用の石を亀石コースで集め、頂上へ運び始める。

～　深山自然観察路各コース、及び潮風みちのくトレイルにおける倒木処理・刈払い・景観改善作業等については以下の通りであった　～

◇　みちのく潮風トレイル（催事以外）　<u>通算 18 回　延べ 52 時間 30 分</u>

①5/18：2×3.5 時間　②5/24：2×3 時間　③5/27：1 時間　④5/30：4 時間　⑤6/1：4 時間
⑥8/15：2 時間　⑦8/17：2 時間　8/21：2 時間　⑨8/24：4 時間　8/27：2 時間
⑪9/4：2.5 時間　⑫9/13：2 時間　⑬9/15：2×4 時間　⑭9/30：4 時間　⑮10/1：5 時間
⑯2020/2/21：1 時間　⑰2/24：4 時間　⑱3/25：6 時間

◇　駒返しコース崩落現場とその周辺に係る復旧作業　　通算 20 回　延べ 91 時間

①10/21：2×4 時間　②10/29：3 時間　③10/30 沢の改修等：3 時間　④11/1：2×4 時間
⑤11/3：4 時間　⑥11/4：4 時間　⑦11/5：4 時間　⑧11/7：2×3 時間　⑨11/8：4 時間
⑩11/9：4 時間　⑪11/12：4.5 時間　⑫11/14：4.5 時間　⑬11/15：4 時間
⑭1/16：4.5 時間　⑮11/17：4.5 時間　11/18：4.5 時間　⑰11/19：4.5 時間
⑱11/26：堆積物処理 1 時間　⑲11/30：4 時間　⑳12/28：階段最終処理 2×3.5 時間

◇　頂上さくら平の倒木処理　通算 5 回　延べ 35 時間

①12/12：2×5 時間　②12/14：3 時間　③12/19：2×4 時間　④12/21：5 時間
⑤12/24：2×3.5 時間+（ボランティア）2×1 時間

◇　少年の森南側倒木処理　通算 2 回　延べ 10 時間　①12/9：2×3 時間　②12/10：4 時間

◇　その他のコース整備等　　通算 13 回　延べ 21.5 時間

①4/12：1 時間　②6/4：1 時間　③10/13：台風 19 号通過に伴う全コース点検 5 時間
④8/1：0.5 時間　⑤8/21：1 時間　⑥8/26：1 時間　⑦8/31：2 時間　⑧9/7：0.5 時間
⑨10/10：1.5 時間　⑩2020/3/6：2.5 時間　⑪3/13：2.5 時間　⑫3/21：2×1.5 時間
⑩　3/23：1.5 時間

◇　深山頂上西側眺望改良のための刈払い作業　　通算 18 回　延べ 34.5 時間

①5/20：１時間　②5/22：１時間　③6/4：１時間　④8/3：2 時間　⑤9/7：１時間
⑥10/9：2.5 時間　⑦10/10：2 時間　⑧2020/1/22：１時間　⑨1/24：2 時間
⑩1/27：2 時間　⑪1/30：2 時間　⑫1/31：2 時間　⑬2/5：2.5 時間　⑭2/8：2.5 時間
⑮2/14：2 時間　⑯2/15：2 時間　⑰2/17：2 時間　⑱2/19：4 時間

◇　鎮魂の鐘に設置の募金箱（厚情の箱）回収作業

通算 11 回行い、合計金額は 64,309 であった。約 2 カ月に及ぶ入山禁止があったが、その後入山者が増加、結果的に昨年（￥64079）同額まで持ち直した。

3　その他の事業の実績

前年度同様、当年度もその他の事業は一切行わなかった。

4　実施体制等に関する事項

（１）会計監査：2019 年 4 月 13 日、事務局において、2018 年度の会計監査が行われ、すべてにおいて疑義の無いことが確認された。

（２）通常総会：2019 年 4 月 21 日（日）午後 1 時 30 分よりつばめの杜ひだまりホールにて開催

・出席者数　正会員総数 16 名中 11 名出席。

・議事内容 a.2018 年度事業報告・決算報告の承認、及び監査報告

b.2019 年度事業計画・活動予算の承認

c.鎮魂の鐘のイメージソング「ああ深山の鐘」の CD を賛助会員募集に活用した旨理事長より発言あり、了解された。

d.鎮魂の鐘の天井鉄骨部について将来的に模様替えの意向が理事長より示され、了解された。

（３）理 事 会：2019 年 10 月 7 日 17 時より、レストランわか菜において開催された。

・出席者数　理事 8 名中 7 名出席

・議事内容　a.2019 年度上半期の事業報告及び決算報告があって了承された。

b.特別功労者石川建設㈱の顕彰銘板について、ステンレス板にエッチングを施し、

台座の御影石に貼り付けることが理事長より提案され、台座との調和についてもう少し検討の上で実行することが了解された。

（４）会員に関する事項：2019 年度末現在、正会員 16 名、賛助会員個人 32 名、同法人 6 名

（５）役員に関する事項：2019 年度現在、理事 8 名、監事 2 名、理事長 長岡久馬

（６）情報発信体制に関する事項：《ブログあしたの響き》https://blog.canpan.info/asitano-hibiki/
なお、このブログの提供元 canpan における情報公開度ランクは最上位の五つ星となっている。

以上